

---

COMTEC PORTBASE をご利用のみなさまへ

---

●事前のお願い

震度5弱以上の強い揺れが発生した場合、公演・催事など施設の使用は全て中止になります。その際、観客などを避難誘導していただきますので、主催者として責任を持って観客などの安全確保に務めてください。

利用の前に避難経路図を確認し、関係者などに周知徹底をお願いします。

注) 地震の他にも以下の場合も公演・催事の中止を要請させていただきます。

- ・大規模地震対策特別措置法に基づく「東海地震注意情報」が発令された場合
- ・震源地で、災害規模や交通網などへの影響状況が大きい場合
- ・気象庁により名古屋市に津波注意報・津波警報のいずれかが発令されたとき

●公演・催事などで使用中、強い揺れを感じたとき

- ①主催者は、観客などの安全確保を第一に、状況により公演・催事などを一時中断し、安全確認を行ってください。
- ②気象庁の発表において、震度5弱以上の場合は、館内一斉放送（管理事務所に設置）などで利用者全てに向け、COMTEC PORTBASE 使用中止の旨を周知します。

●一時中断と中止について

- ①強い揺れの後、ホールでの安全が確認できた場合、震度4以下であれば公演・催事などを続行できます。
- ②続行の場合、主催者は観客などに向け、安全確認ができたので再開する旨の客席アナウンスをしてから、続行してください。
- ③震度5弱以上の場合は、公演・催事などを中止させていただきます。

●避難が必要な場合

- ①パニックを避け、落ち着いた行動をとってください。
- ②館内一斉放送などにより、状況などの情報をお知らせしますが、主催者においても客席アナウンスをお願いします。
- ③ホールより避難指示があった場合は、すみやかに扉を開け、避難誘導を開始してください。
- ④避難誘導は、状況に応じて変わりますので、ホールからのその時の指示に従ってください。

●避難経路について

- ①客席や楽屋などの避難経路（非常口への動線）を塞ぐことは、法令上禁止されておりますので、通路などに動線を妨げるものを置かないでください。
- ②ケガや体調不良のため、一人で避難できない方への補助をお願いします。

●避難誘導員の役割

- ①公演中、扉付近に待機してください。
- ②地震発生時、扉を開ける準備をしてください。
- ③避難の指示があった場合は、すみやかに扉を開け、観客などを順序よく避難させてください。その際、かけ声をかけながら落ち着いて行動させるよう心がけてください。
- ④転倒物や落下物に注意してください。

●火災が発生した場合

- ①館内で火災を発見したら、初期消火と迅速にお近くの COMTEC PORTBASE スタッフに連絡をしてください。
- ②場合に応じて火災報知器が作動し、館内一斉放送が入りますので、公演・催事を中止して、避難誘導員は観客などを安全な場所に避難誘導してください。

●急病人・負傷者発生の場合

- ①地震や火災の発生時には、負傷者を早期発見できるよう、いつもロビー・客席に注意を払ってください。
- ②急病人・負傷者を発見した場合、主催者は状況を確認し、必要に応じて救急車の出動を要請してください。（救急車の出動を要請した場合には、COMTEC PORTBASE スタッフまですみやかにお知らせください。）

(2025.02.19 作成)